



2024年9月30日

各位

会社名 株式会社さくらさくプラス
代表者名 代表取締役社長 西尾義隆
(コード: 7097 東証グロース)
問合せ先 取締役副社長 中山 隆志

当社子会社における事業譲受に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社子会社の株式会社 YELL（以下、「YELL」）が、ヌーバルデザイン株式会社（以下、「ヌーバルデザイン」）が運営するフェムケア・フェムテック事業を譲り受けることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は東京証券取引所の定める適時開示の基準に該当しませんが、有用な情報と判断したため、任意開示するものであります。

記

1. 事業譲受の理由

当社は、保育所運営を中心に共働き家族・子育て家族を応援する事業を様々展開し、子どもを産みやすく育てやすい社会の実現を目指してきました。人口減少や働き手減少が進む現代において、共働き家族や子育て家族こそが“日本の伸びしろ”だと考えています。しかし、女性の社会進出が進む一方で、妊娠、出産、更年期などのライフステージにおける健康課題へのサポートが整っていない現状が課題となっています。このような課題に対し、フェムケア市場は、女性が「仕方がない」と諦めていた苦痛や悩みに対して介入し、改善を目指すものです。具体的には、身体健康、心の健康、社会的健康のほか、世代ごとの悩みやセクシャルウェルネスなど、多岐にわたる分野が考えられます。

このような現状を踏まえ、当社はフェムケア分野での事業拡大を図り、女性をサポートすることで、より多角的な事業展開を進め、社会に必要とされる企業として成長を続けていきたいと考えています。

ヌーバルデザインは、自社ブランド「uhuluna（ウフルナ）」より、月経カップやその周辺商品を提供しています。生理用品市場で圧倒的なシェアを占めるナプキンでは「不快な悩み」を抱える女性が多く、憂鬱な気持ちになりモチベーションの低下など、女性特有の労働課題があります。その解決策として、近年多いに期待されているのが、欧米で主流の「月経カップ」です。世界の月経カップ市場規模は、2023年14億3,000万米ドルと評価され、2024年の15億米ドルから2032年には24億8,000万米ドルに成長すると予測されています。

本事業の譲受を通じて、異なるフェムケア領域のノウハウを融合し、妊娠から産後、更年期までの各ライフステージに対応した商品・サービスを提供することで、子育て家庭の生活の質の向上へ更なる貢献が可能となるとともに、当社グループ全体の企業価値向上に寄与できるものと判断し、当事業を譲受することといたしました。

2. 事業譲受の概要

| | |
|-------------|---|
| (1) 事業譲受の内容 | フェムテック事業（月経カップ及び周辺商品の企画・開発・販売、潤滑ローションの企画・開発・販売） |
| (2) 譲受価額 | 売主からの強い要請により、具体的な金額の記載は差し控えさせていただきます。なお、譲受事業の売上高は当社グループの直近売上高（2024年7月期 17,212百万円）の1%未満です。 |

3. 事業譲受の相手先の概要

| | | |
|-------------------|----------------------------------|------------|
| (1) 名称 | ヌーバルデザイン株式会社 | |
| (2) 所在地 | 東京都千代田区神田三崎町3-10-15 富士ビル2階 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 徳永 道男 | |
| (4) 主な事業内容 | 健康食品、衛生用品、化粧品の製造販売 ECマーケティング等 | |
| (5) 資本金 | 10百万円 | |
| (6) 設立年月 | 2007年5月 | |
| (7) 上場会社と当該会社との関係 | 資本関係 | 該当事項ありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項ありません。 |
| | 取引関係 | 該当事項ありません。 |

4. 当該子会社の概要

| | |
|---------------|-------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社 YELL |
| (2) 所在地 | 東京都千代田区有楽町1-2-2 東宝日比谷ビル |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 西尾 義隆 |
| (4) 事業内容 | フェムテック・フェムケア事業 |
| (5) 資本金 | 500千円 |
| (6) 設立年月 | 2023年9月 |
| (7) 大株主・持株比率 | 株式会社さくらさくプラス 100.0% |

5. 事業譲受の日程

| | |
|-------------|------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2024年9月30日 |
| (2) 事業譲受締結日 | 2024年9月30日 |
| (3) 事業譲受予定日 | 2024年9月30日 |

6. 今後の見通し

本事業の譲受による2025年7月期の連結業績への影響につきましては、現時点では軽微と見込んでおりますが、今後、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上